

JAPANKUTANI

MIYAMA TOMI 2023 Ceramic Art Exhibition at Midorigaoka Art Museum in Nara

彩々に魅せられて

美山昌展



Midorigaoka Art Museum
緑ヶ丘 美術館・別館

2023.1.8(sun) - 3.5(sun) ◉入場無料

開館日 | 水・木・土・日曜日 11:00~16:00 (入館は15:30まで) 休館日 | 月・火・金曜日

会 場 | 緑ヶ丘美術館・別館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘1426-38

U R L | <http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで: FAX 0743-85-7879>



日本陶の記憶

美山 宮 展

MIYAMA TOMI
2023 Ceramic Art Exhibition
at Midorigaoka Art Museum in Nara

●略歴《プロフィール》

- 1972年 石川県九谷焼陶器商工業協同組合主催新作陶芸展 入選
創造美術展 入選
- 1974年 北九州市工芸部 最高賞受賞
- 1975年 石川県現代美術展 初入選 (以後連続入選)
- 1976年 日本現代工芸美術展 “鶴鉢” 盆器 初入選 (以後入選)
- 石川県工芸作家選抜美術展に出展 (ベルギー・ゲント市)
第8回日展 “月明に遊ぶ” 鶴鉢 初入選 (以後入選)
- 小松美術作家協会会員に認定される
- 1977年 第1回伝統九谷焼工芸展覧会 入選 (以後出展)
- 1978年 現代工芸美術家協会会員に推举される (以後会員出展)
- 1979年 現代一流工芸美術作家展に出展
- 1982年 古河市修古祭現代作家展に出展 (以後出展)
- 山代温泉 ゆのくに白雲閣 増設大堂面 “四季の詩” 陶壁制作
- 1983年 片山津温泉旅館 大壁面制作
- 1984年 石川県工芸美術展 北国賞受賞
- 1985年 石川県立九谷焼技術研修所成形科 修了
- 石川県陶芸協会会員に認定される
- 1986年 第1回北國工芸美術展 “月明に遊ぶ” (以後出展)
- 1987年 現代美術展 “舞う” 受賞
- 1989年 金沢市工芸 ‘89市工芸大賞コンペティション 入選
- 石川県九谷焼資料館 作品寄贈
- 1991年 北欧、ヨーロッパ各国出展
- 1992年 第7回北國女流美術展 審査員 (以後審査、委嘱出品)
- 1993年 第16回伝統九谷焼工芸展 優秀賞受賞
日本現代工芸美術展 “白雲静花” 飾鉢 会員賞受賞
- 宮城県秋保温泉 豊富 大壁面制作
第4回中日国際陶芸ビエンナーレ95 佳作賞受賞
- 1995年 第27回日展 “さわやかな初夏” 飾方器 特選受賞
日展会友に推举される
- 1996年 第28回日展 “秋葉” 無襷香道具品
- 1998年 千葉県立病院口腔科 大壁面制作
- 2001年 経済産業大臣認定 九谷焼伝統工芸士 (女性初)
- 2003年 現代美術展会方に推举される
- 2007年 第11回女性伝統工芸士展 入賞
- 2008年 石川県伝統産業功労者表彰
- 2011年 九谷焼資料館に於て作陶40周年展
- 2012年 第16回日本伝統工芸士展 優秀賞受賞
- 2013年 母校石川県立小松高等学校記念館と校舎に於て特別展
小松市作品寄贈
中部経済産業局長表彰 功労賞
- 2014年 九谷焼伝統工芸士認定委員会 委嘱
- 2017年 伝統的工芸品産業功労者等経済産業大臣表彰
- 2018年 女流伝統工芸士3人展 (連続9回出展)
- 2020年 第2回現代九谷作家展 丸善日本橋店 出展
- 現代美術賞九谷作家展 阪急梅田ギャラリー (連続9回出展)



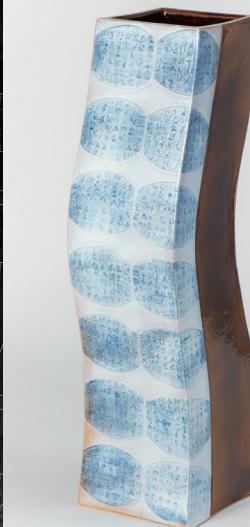
孔雀 <作:1975年>



陶笛「鶯鳴」<作:2009年>



さわやかな初夏 <作:1995年>



想々 | 美山直樹 <作:2007年>



風の花 <作:2007年>



饗宴 | 美山直樹 <作:2005年>



花映 <作:2022年>

道なき九谷の杜を歩んだ50年の足跡を辿る
九谷女性作家の先駆け、唯一無二の色彩を求めて

古九谷に魅せられ陶芸を志した、美山富。

九谷五彩を独自の美しい色彩へと昇華させ、
心象風景を絵画のように描く。

多彩な技法に加え、理想の色への妥協なき追求心で

瑞々しい感性に満ちた作品を世に問いただす。

2001年には女性初の九谷焼伝統工芸士となる。

今回は日展初出品の作品をはじめ、本展のために
思い出深い一品の再現に挑んだ新作まで、

半世紀に及ぶ貴重な「作陶の記憶」を展示。

九谷焼の歴史に刻む華麗なる足跡をご高覧ください。

海遊 <作:2015年>



美山富氏の作品において多くの素地を手がけた、

陶芸作家でご子息の故・美山直樹氏の作品も併せて展示します。

交通アクセス

- 公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。
生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑二丁目行き』乗車→『新旭ヶ丘バス停』下車、徒歩すぐ。
※ 当美術館には駐車場はございません。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38

緑ヶ丘美術館では新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた上で開催いたしております。今後の感染状況によりましては急遽、臨時休館や予定を変更する場合がありますので、ご来館の際には事前に当館ホームページをご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

